



小中合同あいさつ運動

6月21日(水)の朝、金石中校区の小学校3校で合同あいさつ運動が行われました。中学校区における目指す児童像に掲げられている中の「コミュニケーション力」につながる取組です。各小学校の卒業生が10名程、母校の玄関で小学生と一緒にあいさつして交流しました。仲の良かったお兄さん、近所のお姉さんというような感じで、小学生は積極的に中学生にあいさつしたり、声をかけたりしていました。中学生は照れくさそうに、また懐かしそうに返事をかえていました。

今後も2学期と3学期に1回ずつ合同あいさつ運動を実施します。



大野町小学校



木曳野小学校



金石町小学校

金石中学校授業参観

6月7日(水)に金石中校区の金石町小学校、大野町小学校、木曳野小学校の職員が、中学校の児童の様子を参観に行きました。それぞれの小学校が送り出した卒業生が、どんな姿で中学校生活を送っているのか、また、9年間で目指す児童像・生徒像に近づくためにそれぞれの段階で取り組まなければいけないことを確認することを目的としています。中学生は懐かしい母校の先生方の姿に気づくと、うれしそうな顔で、いつもよりも張り切った様子で授業を受けているようでした。

今後は中学校の職員が、各小学校の授業の様子を参観に行ったり、中学校の職員による出前授業を行ったりする予定です。

サマースクール交流

夏季休業中に金石中学校の部活動が各小学校へ行き、小学生と交流する取組が行われます。昨年度は金石町小学校に女子バレーボール部が来てくれました。4年生から6年生の12名が基本的なパスやサーブなどを教えてもらいました。小学生にとって、新たなスポーツに出会ったり、中学生の技術の高さに驚いたりできる機会になると思います。今年度は、木曳野小学校にバスケットボール部、大野町小学校にソフトテニス部、金石町小学校にサッカー部が交流に行く予定です。